26172

ロールスクリーン

取替え生地セット
標準タイプ／ウォッシャブルタイプ

ワンタッチチェーン式

取扱説明書

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

販売店様へのお願い

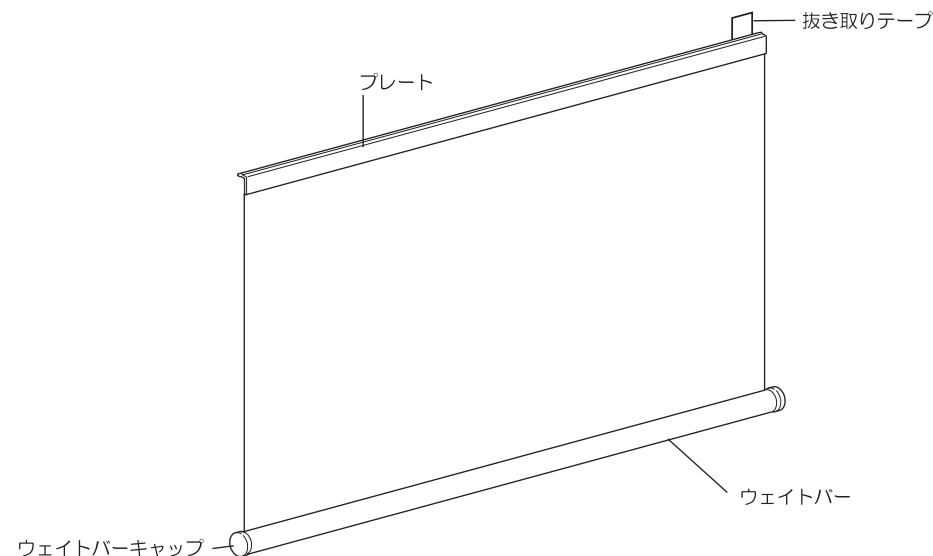
本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

株式会社ニチベイ

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4
お客様サービス窓口：TEL 03-3272-2595（平日9時～17時30分）
ホームページアドレス http://www.nichi-bei.co.jp

再生紙使用 J-14

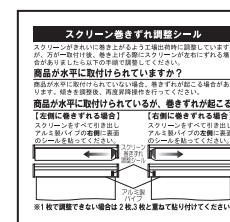
1 商品内容と各部の名称

【標準タイプ・ウォッシャブルタイプ】

付 属 部 品

●スプリングコントローラー（1ヶ）

※必ず保管してください

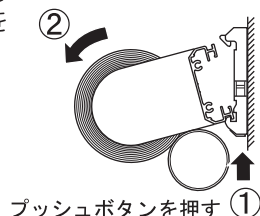
●スクリーン巻きずれ調整シール

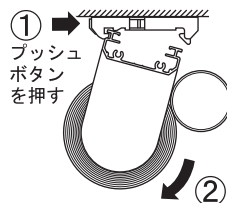
●メンテナンスシール

JNo. 4-OOO-OOOOO	工 場 OO-OO
品 名 RSX-E	色 柄 N0000
寸 法 W1.800 H1.800 R	年 月 00/00

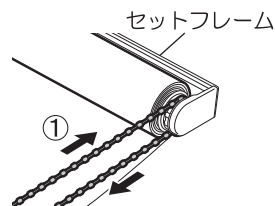
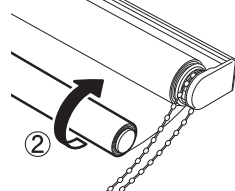
2 スクリーンの取替え方法（スクリーンの取外し）

本体をブラケットから外します

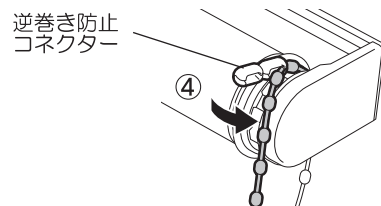
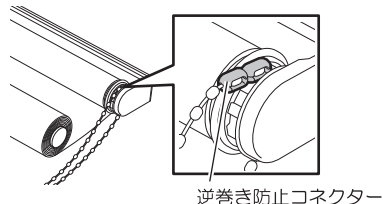
窓枠の外側に取付ける場合 ＜正面付け＞

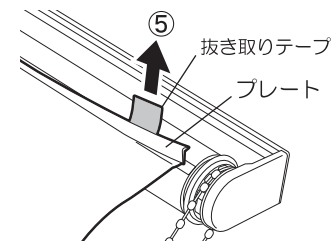
はずす時は、下のプッシュボタンを押してください。

窓枠の内側・カーテンレールに取付ける場合 ＜天井付け＞

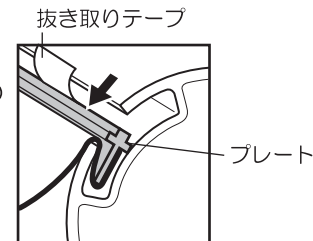
はずす時は、手前のプッシュボタンを押してください。

スクリーンを取外します

①片手でセットフレームを押さえ、チェーンを引いてスクリーンを30cmほど引き出します。

②引き出したスクリーンをウェイトバーに巻き付けます。
引き出したスクリーンを巻き付けたら、新たにチェーンを引いてスクリーンを引き出し、ウェイトバーに巻き付けます。

③逆巻き防止コネクターがホイルカバーに当たるまで、スクリーンを巻き付ける動作を繰り返します。

※2002年3月以前の製品には逆巻き防止コネクターはついていません。

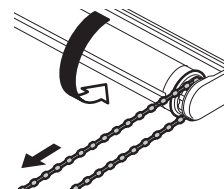
④片手で逆巻き防止コネクターを持ち、溝の空いている方向にボールチェーンを引くと簡単に取外すことができます。
逆巻き防止コネクターを取外した後、巻き取りチューブが露出するまでスクリーンを引き出してください。

※取外した逆巻き防止コネクターは、なくさないように注意してください。

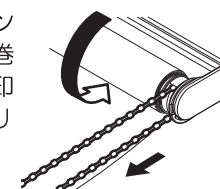
⑤ストッパーがかかっていることを確認してから、抜き取りテープを静かに引いてプレートの一部を巻き取りチューブの溝から取り出します。プレートを引いて少しずつ溝から取り出し、スクリーンを取外してください。

プレートが取出し難い場合

図のようにプレートを全体的に矢印の方向に強く押し込んでから、抜き取りテープを引いて取出してください。

注意 スクリーン取外し作業中にストッパーが解除されますと巻取りチューブが高速で回転し、手などを挟む恐れがありますので十分注意してください。
ストッパーを解除させてしまった場合は、スクリーンを取付けるまでそのままにし、取付けの際４・５ページの【新しいスクリーンを取付けます】に従ってください。

スプリングを解除します

2002年３月以前の製品

手前側のボールチェーンを引いて手を離すと巻き取りチューブが矢印の方向に回転しスプリングが解除されます。

2002年４月以降の製品

奥側のボールチェーンを引いて手を離すと巻き取りチューブが矢印の方向に回転しスプリングが解除されます。

注意 スプリングを解除する際、巻き取りチューブが高速に回転しますので本体を固定して行ってください。
また、巻き取りチューブの回転中に手などを挟む恐れがありますので十分注意してください。

3 スクリーンの取替え方法（スクリーンの取付け）

新しいスクリーンを取付ける前に

商品本体のメンテナンスシールの横に、
付属の取替え生地セット用のメンテナン
スシールを貼り付けてください。

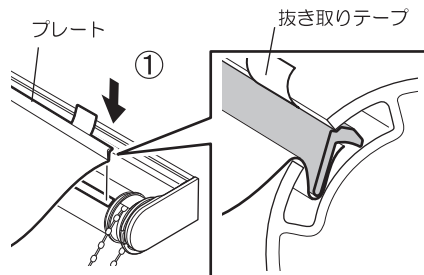
巻取りチューブ

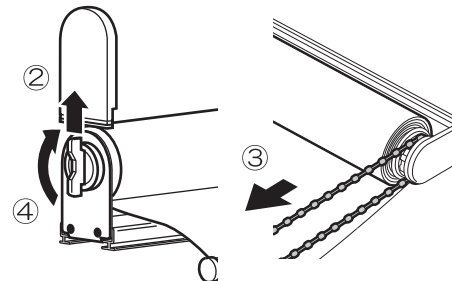
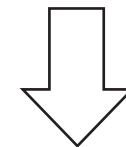
製品本体
メンテナンスシール

取替え生地セット用
メンテナンスシール

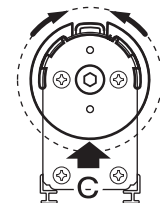
メンテナンスシール

新しいスクリーンを取付けます

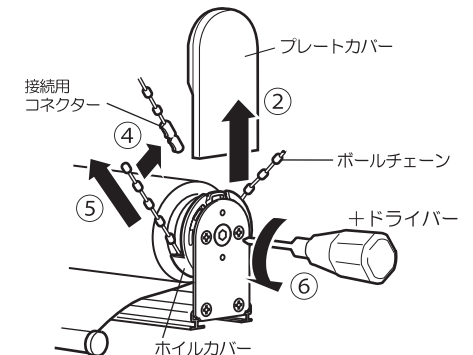
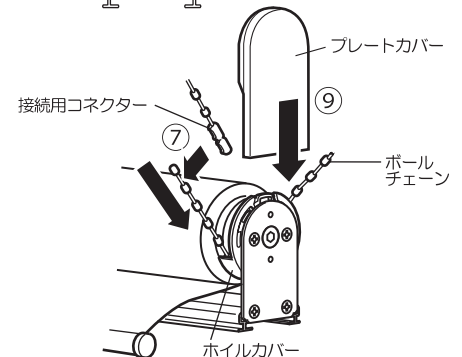
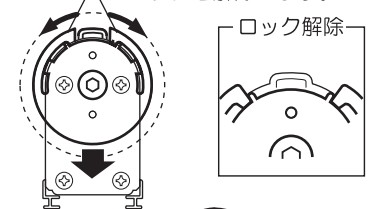
① 抜き取りテープがある方のプレートの端を、巻き取りチューブの溝にはめ込みます。
このときプレートの生地側を先にはめ込み、続いてプレートの先端側をはめ込んでください。抜き取りテープの先が、巻き取りチューブの溝から出るようにしてください。
抜き取りテープ側のプレートをはめ込んだら、残りのプレートも少しずつはめ込んでください。

2002年3月以前の製品

②反操作側のプレートカバーを外してください。
③手前側のボールチェーンを少し引きます。
④スプリングコントローラーで矢印の方向にスクリーンを巻き取ってください。

⑤プレートカバーをはめてください。

6ページへ

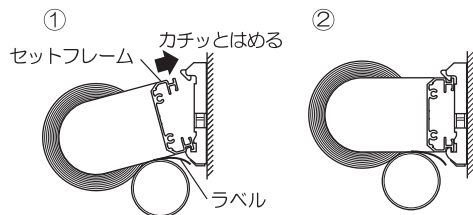
⑦ボールチェーンを手前から挿入し、図のような位置で接続用コネクターに差し込んでください。
⑧ホイルカバーをロックします。
⑨プレートカバーをはめてください。

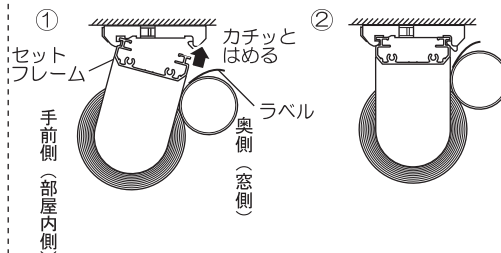
⑧ホイルカバーのロック

ツメを元の位置に戻します。
ツメを少し広げC矢印の方向に軽く押しながら戻すと戻しやすいです。

2002年4月以降の製品

②右側のプレートカバーを外してください。
③ホイルカバーのロックを解除します。
④接続用コネクターをボールチェーンから外します。
⑤ボールチェーンをホイルカバーから抜いてください。
⑥＋ドライバーで矢印の方向に回しスクリーンを巻き取ってください。

本体を取付けます

窓枠の外側に取付ける場合 ＜正面付け＞

セットフレームの下側をブラケットに差し込みさらに上側をはめ込みます。

窓枠の内側・カーテンレールに取付ける場合 ＜天井付け＞

セットフレームの手前側をブラケットに差し込み、さらに奥側をはめ込みます。

注意 取付けの際はラベルをブラケットに挟み込まないよう注意してください。

確認してください

スクリーンを引き出し巻き上がりの確認をしてください。

注意

●スクリーンが途中までしか巻き上がらない場合
スプリングが弱いことが考えられます。
7ページの【4スプリングの調整をするには】を参照し、スプリング調整を『強』の方向に回してください。

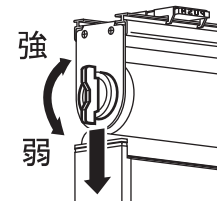
●スクリーン巻き取り時に巻き乱れる場合
付属の「スクリーン巻ずれ調整シール」で調整してください。

4 スプリングの調整をするには

★取付け後に操作をし、調整が必要な場合のみ行ってください。

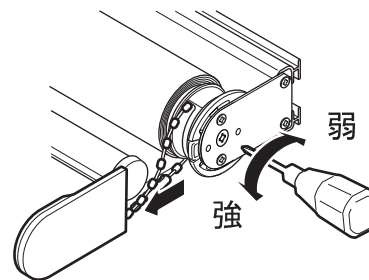
調整方法

2002年3月以前の製品

反操作側のプレートカバーを外し、スプリングコントローラーで調整します。

『強』・・・巻き上がりが早くなり
降ろす操作が重くなります。
『弱』・・・巻き上がりが遅くなり
降ろす操作が軽くなります。

※図は右操作の場合
左操作の場合は、コントロール側が右側になり強・弱の矢印の方向も逆になります。

2002年4月以降の製品

右側のプレートカバーを外し、＋ドライバーで調整します。

『強』・・・巻き上がりが早くなり
降ろす操作が重くなります。
『弱』・・・巻き上がりが遅くなり
降ろす操作が軽くなります。

注意 過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

5 こんなときには・・・

症　状	原　因	処　置
スクリーンを汚した場合。	スクリーンを汚してしまった。	ウォッシャブル以外のスクリーンは洗濯やクリーニングができません。 すぐに乾いた布で吸い取らせるか、湿ったきれいな布で軽く拭き取ってください。
		ウォッシャブル以外のスクリーンは一度濡らすと変色する恐れがあります。水に濡らさないよう十分注意ください。
		ウォッシャブルタイプの洗濯はスクリーンに縫い付けられた洗濯表示に従ってください。

◎上記の処置をしても直らない場合やその他の問題が発生した場合は、
お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。